

# 図書館通信

# 95

1991. 3

## FRESH and TRY

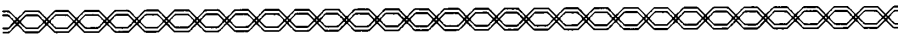
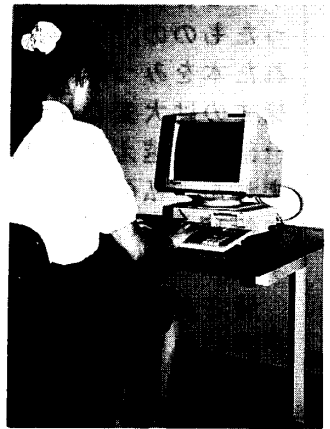
### ■特集1■

## 図書館を使う

- ★ 大学図書館とは...
- ★ どこにある？ 68万冊！！
- ★ 参考調査係——レファレンスとは？
- ★ 静大で所蔵していない本や雑誌も、

手にすることができる！！

大学の図書館について、お話します。高校までの図書室や、近所の公共図書館とは、本や雑誌をあつかう、という点では同じでも、その他のことについては、大きな違いがあります。規模が大きいこと。（図書の冊数68万冊、雑誌の種類数1万以上！）外国語の資料が豊富な点。他大学等の図書館とネットワークを組んでいること。夜間も開館している、等々の特色があります——ふらりと立ち寄って、館内を一周



### ■特集2■ 新生へ

二つの勧め  
欄橋克弥  
4ページ

とくに図書館で文みたく  
近行田つて弘て！  
3ページ

PEANUTS — that's what it costs?  
© Michael A. P. Lloyd ©  
6ページ

本を選ぶには？／川口美貴  
久保井徹  
2ページ  
5ページ

STN International 大学割引 ◎7ページ  
山下光

し、おもしろ  
そんな本が見  
つかったら、  
借りる——  
図書館の使い  
方の一つとは  
いえませんが、  
それでは大学  
の図書館の機  
能の、ごく一  
部を使ったに  
すぎません。  
次ページ以  
降、きわめて  
多岐に渡る大  
学図書館の機  
能についての  
べます。

## 新 入 生 へ

## ” 読 む ”

久 保 井 徹

新入生の皆さん、難関を突破し、希望にみちあふれておられることでしょう。サークルに入るもよし、合コンに参加するもよし、またしばらくはぼんやりできる自由を満喫されるのも良いでしょう。私の学生時代はサークルとバイトに明け暮れ、講義にも出ず、試験前に友達のノートを借りて何とか単位をとることで大半が過ぎてしまいました。

しかし、卒業研究をはじめ、やっと学問の面白さがわかりかけてきたのです。と言ってもそれまでの生活態度がたたり、4年目に初めて図書館に入ったものの、本の探し方、読み方がわかりません。大学受験前のように与えられた本をみつけて‘見る’のではなく、自分で決めたテーマに関する本や文献を探すのは大変なことです。さらに‘読む’、すなわち内容を理解した上でそれを一部でも越えるだけの独自の考えをまとめることができなければ学問とはいえません。私の場合は卒業する間際になって(留年したのですが)‘読み’、その上で新しいものを創り出す作業がわずかながらできるようになったと思っています。

皆さん、遊び心でかまいません。是非興味のあるテーマについて自分の考えがまとめられるまで本を探し、読んで下さい。サークルに関連したことなら、きっと楽しくできると思います。  
(農学部・応用生物化学科)

## ■ 68万冊!?!?

前ページに68万冊、と書いてあるが図書館に行って館内を見て回ると、とてもそんなに本があるとは思えない。十万冊も怪しい位だ——そんな感想をいなく人も多いだろう。確かにその通りで、目に見える形で配架されている本は、開架閲覧室(5階)と参考図書室(4階)のものだけで、その数は約9万冊にすぎない。

残りの約60万冊はどこにあるか——通常諸君の利用するところ(4階)の足の下、1-3階が書庫となっており、そこに置いてある。が、残念ながら学部生は書庫に入ることができない。

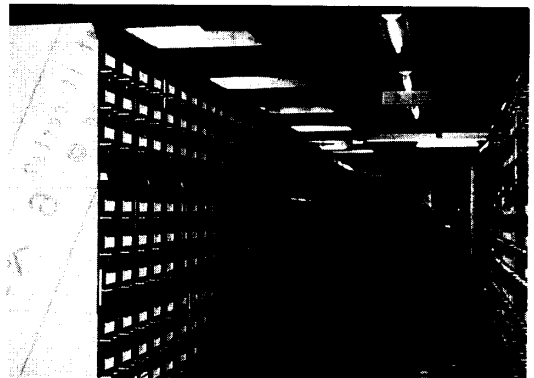
## ■ 書庫の本を見たい!!

目録カード(1987年以前の本)や利用者端末(88年以降に受入たもの)に向かって頂きたい。カードなら『開架』とか『参考』などの表示の無いもの、端末では、『開架』と表示してあるものが、書庫に置かれている本である。カウンターの前

にある記入台に、『図書閲覧票』『図書貸出票』(赤)があるので、それらに必要事項を記入しカウンターに申し込むと、係員が書庫から持ってくる、というしかけになっている。

## ■ 洋書はほとんどが書庫の中。

参考図書室では結構見かけるが、開架閲覧室では、ほとんど洋書を見つけることは無い、と思う。で、カードや端末を使わない人には、なかなか信じてもらえないのだが、実のところ、本図書館には



20万冊に近い数の外国語の本がある。英語はもちろんのこと、ドイツ語、フランス語の本も多い。ポー、メルヴィル、ニーチェ、ヴォルテール、すべてオリジナルな形で全集を読める。それは、以上のような誰れでも知っている人たちだけではなく、思わぬ人についても言える時があるので、探してみるのも良いと思う。

### ■ 雑誌と新聞

雑誌の種類数が多いのも、大学図書館の特色のひとつ。メイン・フロア(4階)西側に並んでいる分だけでも多い、と感じる人もいるかも知れないし、3階の自然科学系外国雑誌室には(特に、新入生諸君は)圧倒される思いだろう。500に近い数の外国の雑誌がズラーツと並んでいるからだ、これらは、本図書館の雑誌のごく一部分にすぎない。

新聞についても、外に出ている分だけしかない、と思い込んでいる学生が少なからず見受けられるが、過去に遡って所蔵している。新入生諸君なら、その誕生日の日付の新聞を何種類も見ることが出来るはず。

### ■ それでも、ほしい資料が

見つからない。 . . . .

多分、想像していた以上の本や雑誌(以降、資料と書く)を、本図書館で見つけることが可能だろうが、それでも、大学で学んでいると、遠からず、まだまだ足りない、と思うようになるだろう。

理由はふたつ。ひとつは本図書館に所蔵されていない時。そのために大学の図書館はネットワークを組んでいる。静岡にいて、東京の、あるいは大阪の大学で所蔵している資料が分かるし、それどころか外国でのそれも分かるようになっている。他のひとつは、といえ、実は、本図書館に所蔵されているにもかかわら

## 新入生へ

### とにかく図書館に 行って見て!

近田 文弘

新入生諸君入学おめでとう。諸君は早速始まったガイダンスに、いささかの戸惑いと不安を感じていると思います。ガイダンスの中で、図書館についても触れられますが、そこで紹介される通り、とにかく図書館に行ってみてください。

大学の図書館には、もちろん学問の専門分野に関する図書や学術雑誌があって、高度な研究や教育のために利用されるよう配慮されています。しかし、そればかりではなく、存外一般的な書物も多く揃えています。専門的な図書には、いずれ段々になれてゆくことにして、最初にこのような一般的な図書に触れることを勧めたいと思います。わが静岡大学の図書館もこうした一般的な図書を特に学生が利用して欲しいという考えから揃える努力をしてきました。中でも、雑誌類が多く購入されていて、気楽に手にとることができるようになっています。まず手はじめに、雑誌を手にとって図書館の雰囲気親しんでください。

それから、何でも疑問の点は図書館の係りの方にたずねてください。このたずねるといふ行為から、実は、本当の図書館の利用が始まるという、過言ではありません。

図書館では、館内に所蔵されている図書を利用するだけでなく、他大学の図書、あるいは海外の情報まで入手できるサービスが充実されつつあります。このことはコンピュータ利用の増強によって可能になっていますが、最近のもうひとつの傾向である情報の映像化にも図書館は積極的な対応をしようとしています。それはビデオ室の充実で、英会話の練習等に大いに活用して欲しいものと思います。(理学部・形態学)

ず、それに到達出来ない時。

このどちらにしる、諸君の手伝いをする係がある。

### ■ 参考調査係とは？

考えようによっては、もっとも大学の

図書館を象徴している場所、といえる。まず、図書館そのものの使い方が分からない時。本の借りかたがはっきりしないコピーのしかたが分からない、そんな場合、この係に尋ねること。

新 入 生 へ

## 二つの勧め

棚橋 克弥

ちょっとした努力と工夫によって、本や図書館と上手につきあうことができるようになります。そのために、誰にでも実践できることを、二つ提言します。

一つは辞書に親しむべしという勧めです。みなさんは新聞や雑誌をよんだりテレビをみたりしているとき、言葉や地名や史実について自分の知らない事柄にであったら、ふだんどうしていますか。うっちゃっておく人もいるかもしれませんが、たいていの人はその未知なことにに関して知りたいと思うはずですが、そんな場合、いちばん役に立つのが、いうまでもなく辞典類、ですが辞典の活用にあたって、心がけるべきことがあります。それはいつも辞典を身近におくこと。思い立ったが吉日とはいいいながら、わざわざ足を運んで辞典をとってきて、それから調べるのでは、ついつい億劫になります。自分のことを話すのは気がひけますが、私の家では家族が食事をしたり新聞をよんだりテレビをみたりする一室に、そのような場合のいわば常備薬として、国語辞典や英和辞典、それに現代用語辞典や年表や世界地図をそろえています。手を延ばして届くところに辞書があることが肝心なのです。

外出するときにも小型の辞書を携帯するほど徹底すれば、辞書とのつきあいはいつそう深まります。手もとの辞典で調べがつかないときは、図書館の書棚を飾っている、たとえば『大漢和辞典』とか『オックスフォード英語辞典』のような大辞典、各種の百科事典にぶつかっていくようになったら、辞書とのつきあいもほんものになった証拠です。辞書とのこんなつきあいかたをしている間に、お仕着せの方法に頼るのではなく、自らの頭で考えながら未知なものにとりくむ自分なりのスタンスが形成されると、私はかたくなに信じています。

本とのつきあいの間に、自分でも予期しないある能力の存在に気づかされる喜びを体験することがあります。その能力の開発を志すべしというのが、第二の勧めです。その能力というのは「求めずして思わぬ発見をする能力」、英語で serendipity と呼ぶ、例外なく人に備わっている能力のことです。それと書物がどう関係するのかと疑問をもたれるかもしれませんが。みなさんは本屋回りという言葉をご存じでしょう。主に古本屋を、本を探すともなく、一軒一軒見て回ることをいうのですが、そんなときに思いもかけない本にでくわすことがあります。掘出しものの発見です。それがいうところの serendipity の発揮なのです。古本屋が近くにないからというので、せっかくの能力を眠らせてはなりません。図書館を古本屋に見立てて、書架に並ぶ本の背表紙をながめたり、時に手にとったりすれば、その能力の開発は容易にできるのですから。

(教育学部・英米文学)

カードにしる端末にしる、使い易いもの、というわけにはいかず、使いこなすには、それなりの努力が必要だが、その手伝いもしてくれる。カードをくっていて訳がわからなくなってしまう時、端末の前でどうしたらいいか困ってしまった時、参考調査係に声をかけてみよう。

■ <参考>図書

参考調査係の前方一帯に置かれている資料で、調べものをする本、とでも言うべきもの。年鑑、事典、辞書、ハンドブックなどだが、注目してほしいのが、書誌、目録類。(くり返しになるが)88万冊とか1万種といっても、世の中に存在するものの中の、ごく一部にすぎない。

カードや端末が、静大全体の資料を明らかにするのに対し、これらは、国内あるいは世界中のものを教えてくれる。独特な使い方をするものもあるので、そんな時も、どしどし参考調査係に聞こう。

※ 国書総目録：有史以来、慶応三年までの間に日本人が著した全書物の所蔵目録。

※National Union Catalog:全米の図書館で所蔵している図書の目録。全部で1,000冊以上の分量。

■ 静大にない！！

本図書館では所蔵していないが、上記のような資料で、他大学等で所蔵していることが分かった時、参考調査係に申し

新 入 生 へ

本を選ぶには？

川口 美貴

大学って、教養部では自然、社会、人文科学の多様な学問が、学部ではさらに専門的な科目が講義科目として用意されていて、それぞれの分野のプロフェッショナルである教官が大勢いて、(あたりまえですが)勉強するには素晴らしい環境です。でも授業では、時間の制約があって、その学問のほんの入口の部分しか講義されません。さらに深い勉強をするには個人の勉強が不可欠です。自分の専門分野はもちろんのこと、一般教養科目でも、授業で学んだことを手がかりに関連図書をどんどん読んで、世界を広げていってほしいと思います。

とはいえ、これだけ出版される本が増えると、初心者にとって「どの本を読めばいいのか」という選択は結構難しいものです。私が学生時代、特に専攻分野以外の学問に関する本を探すときに参考になったのは、教官が講義中紹介してくださる参考図書でした。時には、研究室へ遊びに行ってお話をいただいたりもしました。教官はなんといってもその学問の専門家ですから、学生の学ぶ目的と程度に合わせて読むべき本の相談に応じてくれます。せっかく多くの教官がまわりにいるのですから、是非本の選択に「活用」してください。

その他専門分野の本の選択に関して有益だったのは、自主ゼミの先輩や仲間のアドバイスです。私は「人権問題法学会」という学部内サークルに入っていました。社会にはどのような問題があるか、その解決のために法律という学問はどのように貢献すべきかについて、サークルでの討論はもちろんのこと、そこで得た情報は自分で勉強するうえで貴重なものでした。

学生時代、本は読んで読んで読みまくるべきだと思いますが、時間には限りがあります。多様な人間関係を築き、いろんな方向にアンテナを張ること、そして、賢く選択しながら目的にあった有意義な本をたくさん読んでください。

(人文学部・社会法)

新 入 生 へ

## PEANUTS — that's what it costs? Michael A.P. Lloyd

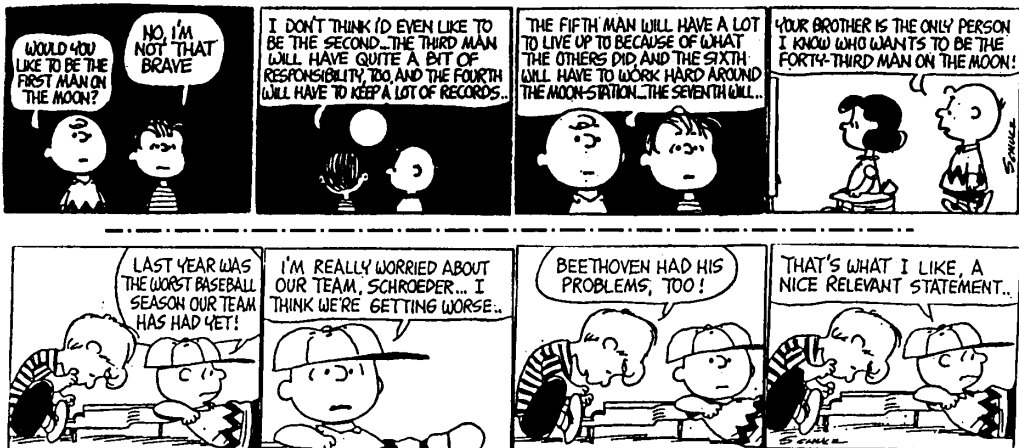
For many Japanese people, PEANUTS is something in a bowl that comes with your whisky and water. GARFIELD usually conjures up the vision of cuddly toys, or that cute pencil-case you used to treasure in junior high school days. To those of you familiar with Shizuoka's many coffee bars, DAGWOOD may be somewhere to tip the scales with a plateful or two of delicious sandwiches. TINTIN, to the uninitiated, sounds more like something you'd expect to find at the supermarket than in your local bookshop. Well, if you're feeling bored one day, may I suggest you treat yourself to a few ENGLISH COMIC BOOKS?

One of the advantages of reading MANGA, a very popular Japanese pursuit by all accounts, is that you don't have to expend too much brain power: so, why not try the same thing in another language? I often advise students (listen to F.E.N. radio, watch English movies, sing Karaoke, go to foreign pop concerts, travel abroad etc.) to enjoy their language studies as much as possible. If you've been studying English for years and can only see it as a requirement to pass examinations, then think again!

I guarantee that good ol' CHARLIE BROWN will put a smile on your face whatever the occasion: perhaps you haven't received any letters this week, possibly your grades are lower than expected, or maybe things aren't going too well with your girl/boy friend. The chances are you'll find such problems shared by SNOOPY, MARCIE, LUCY, WOODSTOCK or other such characters. After all, didn't somebody once say, "laughter is the best medicine"?

So, do yourself a favour and have a little fun. COMIC BOOKS can be enjoyed with a cup of coffee or even on the college bus. They make excellent presents for a friend, and you probably won't need a dictionary as many Japanese editions are bilingual. Carry one around campus in your pocket and check with a native speaker if there are any jokes which need further explanation. As a result, I'm sure your ability to understand spoken English will improve, your active vocabulary will diversify, and you'll become more familiar with aspects of Western thinking which may not be found in an ordinary textbook. Another advantage, for students with little money, is YOU WON'T FIND CHEAPER ANY BOOKS. What are you waiting for? It's time to ENJOY your English studies...

(教養部・英語)



込むと、取り寄せてもらえる。国内だけでは限らず、海外の図書館等からも取り寄せてくれる。

以上は、本のことだったが、雑誌の中の論文でもOK。というよりは、大学では、こちらの方が主流で、各種の雑誌目録が充実しており、本を探すよりは、数段簡単に目的のものに達することができる。

※学術雑誌総合目録：国内の大学図書館等の約1,000館で所蔵している雑誌の総合目録。静大の分も含まれている。

■ 音楽の入っていないCD？

CD-ROMというものがある。CDというだけあって、外見は音楽の入っているそれとまったく同じだが中には、文字情報が入っている。たとえば、上記の学術雑誌総合目録の場合、本の形だとA4の大きさで1,300ページのもの8冊だがCDだと1枚の中に収まってしまう。

外から見ただけでは、何という文字が入っているか分からない。通常はパソコンを使って引き出すことになる。本図書

新 入 生 へ

STN International  
大 学 割 引

山 下 光 司

学生の頃、研究に必要な化学情報を得ようとしてケミカルアブストラクツ(CA)を調べるためによく図書館を利用させて頂いた。当時でもCAには大変膨大な情報量が毎年掲載されていた。文献調査は決して楽なものではなかったが、ページを繰っていくと思わぬ文献を発見する楽しみもあった。情報化社会の今日その情報量は更に一段と多くなった。CAの厚さは今日では年間4m位になっているのではなかろうか。それと反比例するかのように自分の時間は短くなってきた。

コンピュータの発達が文献調査の状況を一変させた。コンピュータで瞬時にして文献検索が可能になったのだ。当初は乏しく、かつ貴重な研究費をオンライン検索に使う余裕はあまりなかった。それでも論文を纏めたり論文審査の時などには、後で打ち出されるであろう高額な料金を想像し、冷汗をかきながらも利用した。学生にも利用させもしたが、彼らが人さし指1本でキーボードの文字を探していると、思わず横からキーをたたいてしまったものだ。それが標記の大学割引(85%引)を利用できるようになって心の中は一変した。ファイルを呼び出しディスプレイを見ながら検索項目を考えることも出来るようになった。学生にも利用を気楽に勧めることも出来るようになった。箱から打ち出されて来る情報なので、本当に検索項目が適切であるか、また上手に文献を探しているか否か分からないけれども、安心して多くの項目を検索することが出来る。下手な鉄砲でも数打れば当たると思って検索している。もしかすると見つけた文献の次のものが本当に必要で、検索洩れしているかも知れない事を危惧しながら。

学生諸君にはCAを自分の手で文献調査する大変さと楽しさ、標記の現代文明の利器の利用の両方を有効に体験して頂きたいと思っている。ただし、指1本でキーボードを叩くのは御免蒙りたい。(工学部・応用有機化学)

館でも目録端末の横などに、3台のパソコンを用意して、利用者が自由に使えるようにしている。

資料としては、学術雑誌総合目録以外

にも、「朝日新聞」の1989年分全部の記事を収めた CD-HIASK' 89、世界中で最も権威があるとされる Oxford English Dictionary などがある。

コンピュータを利用した文献検索には前ページの STN International や次項で取り上げるようなものがあるが、CD-ROMのありがたい点は、無料であること。どんどん使ってほしい。

■ **世界中と結ばれている！！**

CD-ROMだと、その中にデータを入れた時点までの情報しか入らないが、そこに入るべき情報は、日々更新されていく性格を持ったものが多い。(例えば'HIASK'は新聞なので、本来的には、そうなるべきものだろう) その新しくなる分については、コンピュータネットワークを通じ扱うことになる。DIALOGというシステムはアメリカにデータが蓄積されており、本図書館から直接そこにアクセスしている。今アメリカで入力されたばかりのデータを、静岡にいて手にすることが可能なのだ。当面、新入生諸君には関係ないことだが、大学の図書館では、そんなサービスもしていることを知っていてほしい。

■ **もちろん、音の入ったCDも！！**

次は、大いに関係があるもの。通常のCDや、ビデオテープ・カセットテープ

も所蔵している。主要なものは、当然、学習用のものだが、一部は娯楽作品を含んでいる。例えば、ビデオテープには、アステアの「足ながおじさん」イーストウッドの「バード」などの名作のほか、「ダイハード」のような新作もある。

■ **まず、これだけは...**

いろいろなことを述べてきたが、図書館としては、館の中に所蔵されている資料を有効に使ってもらう、という点につきる。書庫の中に見たい本があるのに街の本屋で注文をし、何週間後かに手にした、ということがないように。そんなことを無くすためにも、図書館を使いこんでほしい。

まず、なによりも図書館にきて「図書館利用票」を受け取ること。これがないと本が借りられない。

Information
◆ 3月25日(月)から3月30日(土)までの間、休館します。
◆ 4月9日(火)までに貸出した図書 の返却期限は、4月17日(水)となります。
◆ 3月22日(金)から4月10日(水)までの間、平日は午後5時、土曜日は正午で閉館となります。
Information

## 30分ですべて、わかる図書館の利用法

● **ライブラリーオリエンテーション/新入生のための図書館利用案内のお知らせ** ●

**PART ONE : 図書館および資料の案内と利用法+書庫の案内**

4月15日(月) - 4月20日(金)

11:00, 13:00, 15:00 / 入口ゲート横に集合

**PART TWO : 図書検索用端末とCD/ROMの使い方の説明**

4月22日(月) - 4月26日(金)

13:00 - 16:00の間、随時/端末前

☐ **書庫に入る唯一のチャンス!**